

令和元年第4回定例会 一般質問通告書

12月10日

番号	件名	氏名
1	中国電力のボーリング調査がまちづくりに与える影響は	山戸孝
2	観光関連事業について	山根善夫
3	デジタル防災行政無線戸別受信機設置について	岩木和美

3件 3人

一般質問通告書

令和元年第4回上関町議会定例会（12月）

◆質問者1 山 戸 孝	
質問事項	質問要旨
中国電力のボーリング調査がまちづくりに与える影響は	<ol style="list-style-type: none"> 1. 中国電力からボーリング調査の説明はあったのか。あったとすれば、その期日や内容について。 2. 今回のボーリング調査がまちづくりに与える影響について。また原発計画の存在そのものがまちづくりの支障になると考えるが、それぞれについて町長の見解は。 3. 2011年3月13日、中国電力へ「慎重な対応を」という要請を出した理由とその内容について。またその要請は現在まで継続しているのか。 4. 中国電力に対し、今回のボーリング調査を中止ないし中断するよう要請する考えはないか。
◆質問者2 山 根 善 夫	
質問事項	質問要旨
観光関連事業について	<p>当町では観光関連事業の一環として、城山歴史公園桜まつりや朝鮮通信使に関わるイベント等を開催してきており、交流人口も増えてきている。一方、離島は手付かずの状態ではないかと考える。祝島へ来島する人を増やすためにはどのような手段があるのかという話も出てくる。釣り客は年間2千人くらいいるが、それ以外で集客するとなると観光しかないのではと思う。来年は神舞がある。これを機に観光事業としてどのようなことができるか、島民と話す機会も増えてきている。アイデアは出るが、総論的な議論で終わってしまうのが現状である。そこで町は観光関連事業に対して、どのような考えを持ち、どのような展開をしていこうとしているのか。また地域に対してどのようなことを求めるのかお伺いしたい。</p>
◆質問者3 岩 木 和 美	
質問事項	質問要旨
デジタル防災行政無線戸別受信機設置について	<p>防災行政無線は災害時の地域住民への伝達手段として大きな役割を担っている。しかし、現状としては大雨や強風で聞こえない時もある。町民を守るためにも速やかに住民に知らせ、安全な場所へ避難誘導するこ</p>

	<p>とが大切な事だと思う。きめ細かく防災情報を行き渡らせるためには、住居内の戸別受信機が有効と考える。本町では、戸別受信機の設置についてどのように考えているかお伺いしたい。</p>
--	---